

平成24年度

事業報告書



社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

平成24年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

平成25年3月31日現在

執行体制（55名）

- ・会長 1名
- ・副会長 2名
- ・理事 11名（欠員1名）
- ・監事 2名
- ・評議員 39名（欠員1名）

職員体制（245名）

- ・局長1名
- ・次長3名（課長兼務2名）
- ・課長3名（係長兼務1名）
- ・課長補佐3名（係長兼務3名）
- ・係長9名
- ・主幹11名
- ・主事6名
- ・嘱託10名
- ・臨時57名
（内訳）

心身障害者福祉センター	11名	給食サービス・デイスティ	1名
児童クラブ	33名	古河事務所事務補助	1名
サポートセンター	6名	せせらぎの里	1名
介護事業	4名		
- ・非常勤職員142名
（内訳）

登録ホームヘルパー	47名	児童クラブ子育て協力員	58名
心身障害者福祉センター看護師	1名	日常生活自立支援事業支援員	12名
デイスティ事業協力員	8名	ふれあいの湯等介助員等	4名
給食サービス看護師	3名	子育て広場協力員	9名

1. 法人運営

理事会の開催

第1回

- 日時 平成24年5月28日（月）午前10時
- 場所 古河市中心公民館 会議室
- 出席者 理事14名（書面議決1名） 監事1名
- 議事
- ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について
 - ②平成23年度古河市社会福祉協議会事業報告について
 - ③平成23年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
 - ④平成23年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について

第2回

日 時 平成24年6月6日（水）午前10時
場 所 古河市中央公民館 会議室
出席者 理事13（書面議決1名） 監事1名
議 事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

第3回

日 時 平成24年6月29日（金）午後2時
場 所 古河市中央公民館 視聴覚室
出席者 理事15名 監事2名
議 事 ①古河市社会福祉協議会会長・副会長の選任について
②古河市社会福祉協議会常務理事の選任について
③古河市社会福祉協議会会長職務代理者の順位について
④古河市社会福祉協議会専門委員会の組織について

第4回

日 時 平成25年1月21日（月）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室
出席者 理事15名
議 事 ①古河市社会福祉協議会会長・副会長の選任について
②古河市社会福祉協議会会長職務代理者の順位について

第5回

日 時 平成25年2月22日（金）午前10時30分
場 所 古河市中央公民館 視聴覚室
出席者 理事14名 監事2名
議 事 ①平成24年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）の専決処分
の報告及び承認を求めることについて
②平成24年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）（案）につ
いて
③平成24年度古河市社会福祉協議会特別会計補正予算（第1号）（案）につ
いて
④古河市社会福祉協議会基金規程の制定について

第6回

日 時 平成25年3月27日（水）午前10時30分
場 所 古河市中央公民館 会議室
出席者 理事14名 監事2名
議 事 ①平成25年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について
②平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計予算（案）について

- ③平成25年度古河市社会福祉協議会特別会計予算（案）について
- ④古河市社会福祉協議会定款の一部変更について

評議員会の開催

第1回

日 時 平成24年5月28日（月）午後1時30分
場 所 古河市中心公民館 会議室
出席者 評議員25名
議 事 ①平成23年度古河市社会福祉協議会事業報告について
②平成23年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
③平成23年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について

第2回

日 時 平成24年6月21日（木）午前10時
場 所 古河市中心公民館 会議室
出席者 評議員33名
議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について
②古河市社会福祉協議会監事の選任について

第3回

日 時 平成25年1月21日（月）午前10時30分
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員29名
議 事 ①古河市社会福祉協議会欠員理事の選任について

第4回

日 時 平成25年2月22日（金）午後1時30分
場 所 古河市中心公民館 視聴覚室
出席者 評議員24名
議 事 ①平成24年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②平成24年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）（案）について
③平成24年度古河市社会福祉協議会特別会計補正予算（第1号）（案）について

第5回

日 時 平成25年3月27日（水）午後1時30分
場 所 古河市中心公民館 会議室
出席者 評議員24名
議 事 ①平成25年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について

- ②平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計予算（案）について
- ③平成25年度古河市社会福祉協議会特別会計予算（案）について
- ④古河市社会福祉協議会定款の一部変更について
- ⑤欠員理事の選任について

監事会の開催

日 時 平成24年5月8日（火）午後2時
 場 所 社会福祉協議会総和事務所
 出席者 監事2名
 内 容 ①平成23年度の監査について

共同募金支会委員会の開催

第1回

日 時 平成24年5月28日（月）午前10時
 場 所 古河市中心公民館 会議室
 出席者 委員14名（書面議決1名） 監事1名
 議 事 ①平成23年度茨城県共同募金会古河市支会実績報告について
 ②平成23年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計寄付金経理区分資金収入支出決算について
 ③平成23年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計災害たすけあい義援金経理区分収入支出決算について
 ④平成23年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計本部経理区分収入支出決算について

第2回

日 時 平成25年2月22日（金）午前10時30分
 場 所 古河市中心公民館 視聴覚室
 出席者 委員14名 監事2名
 議 事 ①平成24年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計寄付金経理区分資金収入支出補正予算（第1号）（案）について
 ②平成24年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計災害たすけあい義援金経理区分資金収入支出補正予算（第1号）（案）について

第3回

日 時 平成25年3月27日（水）午前10時30分
 場 所 古河市中心公民館 会議室
 出席者 委員14名 監事2名
 議 事 ①平成25年度茨城県共同募金会古河市支会事業計画（案）について
 ②平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計寄付金経理区分予算（案）について
 ③平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計災害たすけあい義援金経

理区分予算(案)について

- ④平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計本部経理区分予算(案)について

共同募金配分委員会の開催

第1回

日 時 平成24年8月21日(火) 午前10時30分
場 所 古河市中心公民館 研修室
出席者 委員5名
内 容 ①要援護世帯援護金配分について
②歳末地域たすけあい事業配分について

第2回

日 時 平成24年11月21日(水) 午後1時30分
場 所 古河市中心公民館 研修室
出席者 委員4名
内 容 ①平成24年度歳末たすけあい募金要援護世帯援護金配分対象者の決定について
②平成24年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額の決定について
③平成24年度歳末たすけあい事業歳末地域たすけあい事業配分対象者の決定について
④平成24年度歳末たすけあい事業歳末地域たすけあい事業配分金額の決定について

役員・評議員研修会

日 時 平成24年11月28日(水)～29日(木)
場 所 宮城県気仙沼市社会福祉協議会
参加者 理事5名・監事1名・評議員9名・事務局3名
内 容 ①災害ボランティアセンターの設置、運営について
②被災地の現状視察

心配ごと・結婚相談員合同視察研修

日 時 平成24年11月22日(木)
場 所 東京都 いのちの電話
参加者 相談員11名・事務局2名

社会福祉協議会費

社協財源の基盤となる社協会費を各世帯や企業等に、協力していただきました。

一般会費	(1世帯 300円)	11,229,420円
特別会費	(1口 1,000円)	1,073,200円
特別大口会費	(1口 5,000円)	3,357,000円
合 計		15,659,620円

社協だよりの発行

第17号

発行日 平成24年6月15日

内 容 24年度事業計画・予算、組織機構変更、古河市社会福祉大会報告、社協会費納入依頼、日常生活自立支援事業紹介、ふくしチャレンジスクール、寄付・寄贈・義援金報告、福祉用具貸出し、トピックス（茨城県竜巻災害義援金募集、茨城県竜巻・突風被害職員派遣報告、学生ボランティアサークル「ふうせん」会員募集、ふれあい広場2012出店者募集、リサイクル研修会、チャリティーフリーマーケット）

第18号

発行日 平成24年10月15日

内 容 役員改選に伴う役員・評議員紹介、23年度事業報告・決算、会費報告（特別大口会員）、共同募金協力依頼、東日本大震災義援金報告、歳末たすけあい募金配分申請、事業紹介（デイスティ、結婚相談・心配ごと相談）、特別大口会員紹介、寄付・寄贈報告、トピックス（ふくしチャレンジスクール報告、古河ふれあい広場2012報告、手づくりまつり案内）

第19号

発行日 平成25年2月15日

内 容 新役員報告、共同募金報告、会費報告、歳末たすけあい配分報告、全国・茨城県社会福祉大会顕彰者報告、東日本大震災義援金追加報告、事業紹介（在宅サービスセンター、ひとり暮らし高齢者給食サービス）、特別大口会員紹介、福祉団体活動紹介、寄付・寄贈報告、トピックス（東日本大震災復興支援映画上映会案内、子育てと向き合うための講座報告、社協役員研修第、傾聴ボランティア養成講座報告、睦月のつどい報告）

ホームページの公開

古河市社協のホームページの配信 URL <http://www.koga-syakyo.com/>

福祉用具等の貸出

全 体・車椅子	332件	・介護用ベッド	120件	・チャイルドシート	30件
古河地区・車椅子	145件	・介護用ベッド	56件	・チャイルドシート	30件

総和地区・車椅子 132件 ・介護用ベッド 46件
三和地区・車椅子 55件 ・介護用ベッド 18件

2. 福祉人材の育成事業

移動介護従事者(ガイドヘルパー)養成研修課程の開催

視覚障がい者の外出を支援するため、移動の介助に必要な知識・技能を有するガイドヘルパーを養成しました。

実施日 平成25年2月3日(日)・10日(日) 修了者 15名

つくば市竜巻・突風被害に伴う職員派遣

平成24年5月14日(月)～20日(日)(7日間)、つくば市社協支援のため、職員(10名)を派遣しました。

3. 受託事業

ふれあいの湯運営事業

65歳以上の家に閉じこもりがちな方や、要介護状態になるおそれのある方に対し、健康チェック・食事サービス・入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

(入浴サービスは、火・水・木曜日のみ実施)

実施日数 226日 利用者累計 2,315名

《給食ボランティア同士の交流を図るため、視察研修を実施》

実施日 平成24年11月29日(木)

場 所 社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会

参加者 14名

デイステイ事業

在宅の障がい児等への生活支援及び当該家族の負担軽減を図るため、緊急的又は一時的な事由により家庭での介護が困難になった場合に必要な身の回りの世話、援助を行いました。

実施日数 347日 実施施設 古河福祉の森会館

利用者累計 1,004名 利用時間累計 3,144時間

支援スタッフ 1,167名

日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。在宅の方や施設入所中、病院入院中の方への支援を行いました。

契約件数 144 件（支援中 54 件） 新規契約 16 件 契約終了 9 件

<生活支援員及び担当職員の会議・研修実施>

生活支援員研修会

開催日 平成25年2月27日（水） 午前10時30分～午後12時30分
場 所 水戸地方裁判所（水戸市大町1-1-38）
出席者 10名（生活支援員・専門員・担当者）
内 容 裁判所内の見学
成年後見制度についての概要

総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営>（指定管理者制度導入事業）

利用者累計 個人22,303名・団体利用11,547名（延べ736団体）

- ・自主クラブ活動支援（各2回/月）詩吟クラブ・手芸クラブ・書道クラブ・舞踊クラブ
- ・浴場利用者数 19,212名（男：11,649名 女：7,563名）

※指定管理者制度外

- ・健康農園事業 農園区画の貸出（50区画/28世帯）

<老人クラブ活動を支援>

- ・健康スポーツ活動
- ・ゲートボール大会・ペタンク大会・グラウンドゴルフ大会
- ・輪投げ競技大会開催支援

心身障害者福祉センター管理運営事業

障害者自立支援法の施行により、就労継続支援B型・自立訓練（生活訓練）の多機能事業所として古河市より受託しました。

<就労継続支援B型>

作業技能を習得・向上させるとともに、作業・生産活動を通して社会参加・社会的自立を図る。また、集中力・持続力・協調性の向上を図ることで障がい者が自立した生活及び就労ができるよう支援を行いました。

<自立訓練（生活訓練）>

日常生活における基本的動作の支援を行うとともに、生産活動の機会を通じ障がい者が自立した生活がおくれるよう訓練を行いました。

総和地区

施設名 古河市心身障害者福祉センター「たんぼぼ」（指定管理者制度導入事業）
利用者 9名（男性4名・女性5名）
実施日数 240日
実施内容 作業訓練（受託作業、部品袋詰め、組み立て）
生活訓練（洗濯・清掃等）
その他（レクリエーション、社会参加等）

三和地区

施設名 古河市心身障害者福祉センター「さんわ」
利用者 9名（男性4名・女性5名）
実施日数 240日

- 実施内容 作業訓練（受託作業、アルミ缶仕分け、箱折、組み立て）
生活訓練（洗濯、掃除等）
その他（レクリエーション、社会参加等）

ファミリーサポートセンター管理運営事業

乳幼児一時預かり（指定管理者制度導入事業）

利用状況・運営実績

- ・ 会員登録状況 新規登録者 利用会員 188名 協力会員 4名
継続利用者 利用会員 251名 協力会員 14名
- ・ 施設預かり状況（施設開設日 359日）
利用者延べ 4,026名 11.21名/日
利用時間 23,111時間 64.38時間/日
- ・ 相互支援状況 利用者延べ38名 114回 597.5時間
- ・ 保育所待機児童託児サービス 利用者 8名
- ・ 利用料収入 7,396,513円

ネーブル子育て広場管理運営事業

「ヤンチャ森」（指定管理者制度導入事業）

利用状況・運営実績（開館日 357日）

- ・ 利用組数 8,373組 平均24.8組/日
- ・ 利用者数 大人9,737名 子ども10,841名 計20,578名
- ・ 利用延時間 15,055時間 平均1.8時間/組
- ・ 利用料収入 126,800円

※利用料〔市内〕無料

〔坂東市・境町・五霞町・野木町・加須市〕1世帯100円 414組

〔上記以外〕1世帯200円 427組

放課後児童対策事業

「児童クラブ運営」（受託事業）

利用料〔負担金〕1名5,000円/月 ※古河市へ直接納入

〔活動費〕1名2,000円/月 ※児童の飲食・教材費

利用状況・運営実績

- ・ 受入クラブ数（21クラブ）及び児童数

上辺見児童クラブ	60名	小堤児童クラブ	56名	駒羽根児童クラブ	74名
下大野児童クラブ	52名	下辺見児童クラブ	58名	西牛谷児童クラブ	30名
中央小児童クラブ	99名	釈迦児童クラブ	30名	上大野児童クラブ	9名
水海児童クラブ	55名	諸川児童クラブ	69名	八俣児童クラブ	36名
名崎第1児童クラブ	20名	名崎第2児童クラブ	38名	仁連児童クラブ	41名
駒込児童クラブ	32名	大和田児童クラブ	11名		
3小のびっこ児童クラブ	35名	6小平和町児童クラブ	46名		
6小桃ヶ里児童クラブ	32名	7小ひまわり児童クラブ	64名		

- ・指導員数

臨時職員（常勤指導員 34 名・事務 1 名） 非常勤職員（非常勤指導員 63 名）

指導員研修会への参加

- ・全国学童保育研究集会 in 埼玉 5 名参加
- ・放課後こどもプラン指導員研修会（大宮市） 2 名参加
- ・放課後ケアワーカー研修会（水戸市・土浦市） 17 名参加
- ・救急法基礎・救急員養成講習（古河赤十字病院） 11 名参加
- ・ " 継続講習（ " ） 9 名参加

指導員勉強会の実施

- ・「発達が気になる子どもの理解について」（健康の駅） 88 名参加

外国人等児童生徒教育支援事業

古河市の小・中学校に在籍する外国人児童生徒（その他、海外在留期間が長かった児童生徒・帰国子女・片親が外国籍の児童生徒を含む）で、日本語が不自由な者、学校生活に順応できていない者に対し、語学指導員・語学指導サポーターを派遣し、その児童生徒を支援しました。

業務内容

- ・日本語の指導及び教科学習等の支援
- ・日本の生活（主に学校生活）に慣れるための支援
- ・その保護者と学校との連携を図る支援（翻訳・通訳）
- ・その児童生徒の母国語の指導（親子のコミュニケーション）
- ・一般児童生徒に対する国際理解教育

語学指導員の業務

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ・業務の管理運営 | ・語学指導サポーターの指導及び監督 |
| ・派遣する指導員の調整（学校との打合せ） | ・指導計画の立案、教材の整理 |
| ・外国人児童生徒等の在籍状況調査 | ・日本語指導研修会 |

4. 援助事業

ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

古河地区

市内在住の 65 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館・コミュニティセンター等において、バイタルチェックや給食サービスボランティアによる食事の提供を行い、各地区民生委員の協力を得て実施しました。

実施会場 8 会場（各月 1 回） 利用者累計 1,277 名

ボランティア 調理ボランティア（824 名）、生きがい活動ボランティア（121 名）

《給食ボランティア同士の交流を図るため、視察研修を実施》

日 時 平成 24 年 11 月 29 日（木）

場 所 社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会

参加者 14 名

総和地区

平成25年度より実施のため、調理ボランティアグループによる調理実習を行いました。

日 時 平成25年3月4日（月）

場 所 ユーセンター総和

参加者 調理ボランティア 10名

ひとり暮らし高齢者のつどい（睦月のつどい）の実施

ひとり暮らしの高齢者を招待し、ボランティア会員と昼食をとりながらレクリエーションやゲーム等を通じて交流し、1日を過ごすことを目的に閉じこもりを防ぐと共にボランティアの協力を得て実施しました。

開催日 平成25年1月16日（水）

場 所 総和老人福祉センター（せせらぎの里）

参加者 72名（対象者40名・ボランティア等32名）

ふれあいいきいきサロン事業の支援

地域住民が自主的に企画運営を行い、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動メニューの提供、リーダーを対象とした情報交換会を行いました。

開設サロン数 36サロン

内訳 古河地区 22サロン 総和地区 5サロン 三和地区 9サロン

生きがい陶芸教室事業

65才以上の高齢者及び軽度の障がい者を対象に、誰にでもできる実用的な創作活動によって、ものづくりの楽しさを味わってもらい、週に一度の教室に参加することで生活にリズムを与え、引きこもりや認知症等の介護予防に努めて実施しました。

・月～金曜日 午前10時～午後2時30分

・場 所 古河福祉の森 東棟陶芸室

・実施日累計 203日

・参加者累計 2,362名（定員65名）

在宅福祉サービスセンター運営事業

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがいる家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。

古河地区（月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く）

利用会員 19名（高齢者17名・障がい者1名・子育て中1名）協力会員 10名

支援回数累計 1,428回

支援時間累計 2,946時間

・掃除、洗濯 1,194時間

・食事調理 560時間

・買い物 196時間

・話し相手 894時間

・通院介助 102時間

三和地区

利用会員 2名(高齢者2名) 協力会員 2名

支援回数累計 64回

支援時間累計 82時間 (内容:掃除、洗濯)

国際福祉機器展見学会の開催

市民の方々に最新の福祉機器の動向を知ってもらい、実際に触れることによって福祉への関心と理解を深めると共に参加者同士での情報交換等を通して交流を図ることを目的に実施しました。

開催日 平成24年9月28日(金)

場 所 東京国際展示場(東京ビッグサイト)

参加者 24名

行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった者を対象とした援助を行いました。(限度額200円)

35件 7,000円

緊急生活支援対策事業

世界的な経済情勢の低迷により、市内企業や市民生活にも影響を及ぼし、依然として厳しい経済状況にあります。

古河市においても、暮らしの安心が脅かされている方に対し、緊急的な生活支援を行うことを目的に、下記の通り緊急支援策を実施しました。

内 訳・救援物資 9件 お米券 12枚

風水震火災被災者に対する援助

火 災 全焼10,000円・半焼5,000円のお見舞い

全焼 8件 半焼 2件

各種団体に対する援助

古河市民生委員児童委員第1地区協議会	255,000円
古河市民生委員児童委員第2地区協議会	190,000円
古河市民生委員児童委員第3地区協議会	327,000円
古河市民生委員児童委員第4地区協議会	172,000円
古河市民生委員児童委員第5地区協議会	132,000円
古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	570,000円
古河市心身障害児(者)父母の会連合会	330,000円
学生ボランティアサークルふうせん	300,000円
古河市青少年相談員連絡協議会	50,000円

古河市ボランティア連絡協議会	690,000円
古河市子ども会育成連合会	220,000円
古河市母子寡婦福祉連合会	180,000円
古河市老人クラブ連合会	435,600円
古河支部更生保護女性会	50,000円
古河市聴覚障害者協会	30,000円
古河視覚障害者協会	20,000円
古河市くらしの会	30,000円
猿島地区保護司会	30,000円

歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律13,000円を配分しました。

配分対象別	配分金額(円)	古河 地区	総和 地区	三和 地区	合計(件)
満65歳以上のひとり暮らし高齢者	5,044,000	247	86	55	388
満65歳以上の高齢者のみ世帯	1,313,000	46	21	34	101
満65歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯	13,000	1	0	0	1
要介護3以上の認定を受けている方が属する世帯	52,000	3	0	1	4
準要保護世帯の認定を受けている世帯	13,000	0	0	1	1
中学3年生以下の児童を養育している母子・父子世帯	1,430,000	48	40	22	110
障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳ⅡまたはA ・精神障害者保健福祉手帳1・2級	806,000	30	17	15	62
合 計	8,671,000	375	164	128	667

5. ボランティア市民活動の推進

ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、福祉の諸問題を地域社会の計画的・協働的な力によって、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目指すことを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行い、また、ボランティア活動情報の収集・提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

相談・登録

- ・登録数 団体75(会員1,511名) 個人785名 合計2,296名
- ・新規登録相談件数 83件
- ・コーディネート 30件

ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人・グループが加入申込者となり、ボランティア活動中の様々な事故による負傷（傷害事故）、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）等に幅広く対応補償する保険です。（加入者462名）

児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組み、また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。（上限額：30,000円）

- ・小学校23校（30,000円23校）
- ・中学校9校（15,000円1校、30,000円8校）
- ・高等学校6校（5,000円1校、15,000円1校、30,000円1校、補助金辞退3校）
- ・専門学校3校（補助金辞退3校）
- ・短期大学1校（30,000円1校）

学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

市内在住、在学の中学生以上の学生によって組織され、子ども会行事への協力、市で行う行事や福祉まつりへの参加など、活動が代々受け継がれています。

<自主活動>

- ・夏期育成研修会 8名
- ・春期育成研修会 8名

<派遣活動>

- | | | | |
|---------------------|-----|--------------|-----|
| ・街並みウォッチングとクリーン作戦 | 2名 | ・子供会レクリエーション | 4名 |
| ・子供会幹部研修会 | 5名 | ・夢あんどん夕涼み | 14名 |
| ・ふくしチャレンジスクール2デイ | 5名 | ・子供会キャンプ | 6名 |
| ・赤い羽根共同募金 街頭募金（計3回） | 13名 | ・ふれあいのつどい | 3名 |
| ・ふれあい広場 | 8名 | ・関東ド・マンナカまつり | 6名 |
| ・手づくりまつり | 7名 | ・釈迦っ子まつり | 3名 |
| ・クリスマス会 | 3名 | ・もちつき大会 | 2名 |
| ・映画「エクレールお菓子放浪記」鑑賞 | 1名 | | |

ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に、福祉に興味・関心を持つことでボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

ツアー編

開催日 平成24年8月3日（金）

場所 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館

参加者 30名（小学3・4年生の児童及びその保護者）

内容 盲導犬体験と地震・煙・台風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

陶芸編

開催日 平成24年7月30日（月）
場 所 古河福祉の森会館
参加者 75名（小学1年生から6年生）
内 容 敬老の日に高齢者（祖父母）への感謝の気持ちを込めた「湯呑み茶碗」にメッセージを添えたプレゼントとして作成しました。

2デイ編

開催日 平成24年8月22日（水）～23日（木）
場 所 中央公民館・特別養護老人ホーム愛和苑・ネーブルパーク
参加者 112名（小学5・6年生35名・ボランティア77名）
内 容 1日目は、高齢者疑似体験や高齢者施設での高齢者とのふれあい、レクリエーション、手話体験学習を行い、福祉についてのことを学びました。2日目は、点字の体験学習、バーベキュー、陶芸の絵付け、消しゴム判子づくりなどを行いました。2日間を通して、福祉の勉強だけでなく子供たち同士の交流もできました。

手話編

開催日 平成24年7月25日（水）
場 所 古河福祉の森会館 ボランティア市民活動センター
参加者 64名（小学4年生以下、小年生5・6年生40名・ボランティア24名）
内 容 手話体験学習を通じて、福祉に興味や関心を持ち、ボランティア活動への取り組みのきっかけになることを目的に実施しました。

子育てと向き合うための講座の開催

子育ての不安や心配ごとを、親同志の話し合いや体験交流を通して、自分らしい子育ての仕方を考えることで、親としての自立を目的に開催しました。

開催期間 平成24年11月10日～12月1日 毎週土曜日 午前10時～正午

場 所 古河市ふれあい公民館及び健康の駅

受講者 5名（市内在住0歳～就学前の子育て中の方）

内 容 子育て中の仲間と話しをしながら自分らしい子育ての仕方考える親学習プログラム（ノーバディズ・パーフェクト）を連続6回行った。ファシリテーターが子育ての悩み、関心のあること等の話し合いの進行役となり講座を行った。

ふれあいのつどいの開催

開催日 平成24年10月6日（土）

場 所 さしま少年自然の家

参加者 92名

内 容 心身にハンディキャップを持つ人とその家族、ボランティアが一堂に会し、福祉学習や野外炊飯、レクリエーションなどを通して相互の理解と交流及び情報交換を図ることを目的に実施しました。

古河ふれあい広場 2012 の開催

開催日 平成24年9月8日（土）
場 所 ネーブルパーク（ふれあい広場・芝生広場）
参加者 8,000名
内 容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進をはかることを目的に実施しました。（福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など）

「手づくりまつり」の開催

開催日 平成24年10月28日（日）
場 所 古河福祉の森
参加団体 53団体 来場者3,000名
内 容 手づくりまつりの計画・準備・実践・反省を通じて、わがまちの福祉について理解し、自分たちがどこで、何ができるか考える。そしてボランティアを実践することで、健常者、障がい者、子ども、高齢者が共に学び合い、一人ひとりがこのまつりを通じて心豊かに成長することにより、福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施しました。

リサイクル研修

実施日 平成25年1月30日（水）
場 所 リサイクル・プラザJB
（株）資生堂久喜工場
対象者 古河市在住・在勤者
参加者 34名
内 容 日々の生活の中で増え続ける大量のゴミは、今日の社会において大きな社会問題の1つでもあります。ゴミのリサイクルの現状を研修することにより、住民一人ひとりが環境保全に対する関心を高めてもらうことを目的として開催しました。

各種ボランティア講座の開催

傾聴ボランティア養成講座

実施日 平成24年12月6日（木）、13日（木） 計6時間
場 所 古河市中心中央公民館 会議室1・2
対象者 古河市在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある方
受講者 29名

防災ボランティア講習会

期 間 平成25年2月27日（水）

場 所 中央公民館

受講者 22名

内 容 消防署指導による救急救命（救急法）及び災害非常食試食体験を行いました。

寄付の受け入れ・払い出し

主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード、ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただけるようになってまいりました。

受入れ合計	227件	合計金額	2,527,145円
古河地区 受け入れ	51件	金額	659,590円
総和地区 受け入れ	149件	金額	1,765,652円
三和地区 受け入れ	27件	金額	101,903円

不要入れ歯回収事業

新しい入れ歯の作製に伴い、古くなった入れ歯は不要（ゴミ）となっていました。この入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わり、その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付（換金額の40%）され、ボランティア活動に役立つこととなります。また、ゴミをリサイクルすることでエコロジーの面からも社会に大きく貢献しています。

収益金 8,878円

活動拠点の整備

古河地区

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター

利用日数 83日 利用者累計 1,928名

ボランティア市民活動センター「ひかりの家」

利用日数 32日 利用者累計 487名

6. 貸付事業

生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業で、貸付相談及び相談事務手続きを行いました。

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・臨時特例つなぎ資金
- ・生活復興支援資金

貸付申請件数 1件

貸付申請金額 44,000円

生活一時資金貸付及び緊急生活支援対策事業貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

貸付件数 3 件
貸付金額 50,000 円

「職業・生活等支援サービス強化月間」

古河地域生活福祉・就労支援協議会に関係する機関の連携により、住居・生活困窮者、仕事の確保と併せ、住居・生活面でのきめ細やかな支援を必要とする者が、不安を抱えずに年末を迎えることが出来るよう、集中的な支援を行いました。また、期間中の11月28日（水）には、古河市総和福祉センター「健康の駅」において相談会（ワンストップデイ）を実施しました。

期 間 平成24年11月26日（月）～30日（金）

対 象 者 現在、求職中の方で、職業相談・職業紹介・生活支援等に関する相談を希望する方

相 談 窓 口 社会福祉協議会・福祉事務所・ハローワーク古河・保健所

相 談 件 数 5 件

7. 相談活動

心配ごと相談

総和地区 隔週水曜日、午後1時30分～3時30分 相談件数累計13件
相談内容 ・生計1件 ・住宅1件 ・家族4件 ・医療2件 ・法律1件 ・借金1件
・苦情1件 ・その他2件

三和地区 隔週水曜日、午後1時30分～3時30分 相談件数累計16件
相談内容 ・生計2件 ・家族9件 ・離婚2件 ・人権、法律1件
・苦情2件

結婚相談

古河地区 毎週日曜日 午後1時～4時
相談場所 古河福祉の森会館 相談室3号
登録者数 男性 62名・女性 21名
相談件数 320件（男性 230件・女性 90件）・お見合い 37件
成 婚 3組

<婚活パーティー> 女性の参加が定員に満たず中止

8. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市支会として、平成24年度共同募金運動（10月1日から赤い羽根募金、12月1日から歳末たすけあい募金）を実施しました。

・赤い羽根募金

茨城県内全般の施設等へ配分されるとともに、県内の社会福祉協議会の事業費として配分され、地域福祉事業推進のために使用されました。

・歳末たすけあい募金

12月に社会福祉協議会より、歳末配分事業費として使用しました。

・「東日本大震災」・「茨城県竜巻災害」義援金

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」、平成24年5月6日に発生した「茨城県竜巻災害」の被災者に対して、義援金の募金活動を行いました。

《赤い羽根募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	20,573,778	
2. 法人募金	2,490,924	企業、事業所
3. 学校募金	1,140,313	小・中学校、高等学校
4. 職域募金	283,672	事業所職員一同等
5. その他	591,970	団体、個人、街頭募金等
合 計	25,080,657	

《歳末たすけあい募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	9,697,184	
2. 法人募金	120,000	企業、事業所
3. その他	223,670	団体、個人、街頭募金等
合 計	10,040,854	

《災害たすけあい義援金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 東日本大震災義援金	1,296,690	企業、団体、個人
2. 茨城県竜巻災害義援金	283,018	企業、団体、個人
合 計	1,579,708	

9. 介護保険事業

居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成に取り組んでまいりました。古河地区と三和地区の2か所に居宅介護支援事業所を設置し、地域に密着したきめ細やかなサービスを提供しています。また、特定事業所としての認定を受け、地域包括支援センターからの困難事例ケースの受け入れ、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域で

いきいきと自立した生活が送れるようなマネジメント展開を進めてまいりました。

《24年度延べ利用者数》 (名)

居宅介護支援	3, 304
予防居宅介護支援	563

訪問介護事業

特定事業所としての認定を受け、サービス提供責任者と登録ヘルパーの信頼関係を築き利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるようなサービス提供を目的として、内部・外部研修にも参加し資質の向上を図りました。

《24年度延べ利用者数》 (名)

訪問介護	915
予防訪問介護	412
軽度生活支援	171
移送サービス	268

通所介護事業所

平成24年度、居宅介護支援係、訪問介護係と情報の共有に努め連携を図り、事業内容の充実にとり組んでまいりました。法改正に合わせて、職員体制を整え、特定事業所として許可をいただきました。また、日々利用者ニーズに配慮し楽しく安心して事故のないよう過ごせるよう努力し、継続して在宅生活がおくれる様に介護者の介護負担軽減を図りました。

◎ 年間の主な行事

誕生会（毎月）・夏祭り・敬老の祝い・運動会・お茶会・各種慰問依頼

《24年度延べ利用者数》 (名)

通所介護	205
予防通所介護	86
通所サービス（自立）	13

訪問入浴介護（障がい）

古河市と委託契約し家庭において、自力で入浴することが困難な者に対して訪問入浴サービスをおこなう事により、障がい者等の福祉の向上と介護者負担の軽減を図りました。

《24年度延べ利用者数》 (名)

訪問入浴介護(障がい)	10
-------------	----

自動車運送事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用する場合に実施しています。
また、関東運輸局茨城運輸支局長より自家用自動車による有償運送は許可を頂いています。

《 24 年度延べ回数 》 (回)

自動車運送事業	17,780
---------	--------

10. 自立支援事業

指定居宅介護事業

障がい者等に居宅において入浴、排せつ又は食事の介護等、また外出時における移動支援を提供しました。

《 24 年度延べ利用者数 》 (名)

指定居宅介護事業	614
移動支援事業	12

指定知的障害者地域生活援助事業 (グループホーム「かるべ」)

障がい者が自立を目指し、地域において日常生活を営むことができるよう、共同生活住居において食事の提供や相談、その他の日常生活上の援助を行いました。

また、消防法令の一部改正に伴い、自動火災報知設備・火災通報装置・避難誘導灯の設置を行いました。

開所日 平成18年6月11日

入居者 6名 (定員6名)

平成25年5月27日

社会福祉法人
古河市社会福祉協議会
会長 宇都木 征 一